

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09000083

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1	農業の振興	事業優先度	A		
単位施策	5	農業による地域の活性化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	乳質向上対策事業		見直し年度			
事業期間	平成28年度		担当課	9 産業振興課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	搾乳農家		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
事業目標	57戸		関係例規・法令名			
住民参加	無		関係個別計画名			
住民協働						

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	搾乳設備、機器の更新や飼養環境の改善に取り組むことで乳質を向上させ、生産量の拡大による営農活動の安定化に努める。				・搾乳設備の更新、改修 ・搾乳機器の更新 ・飼養環境の改善(備品購入)	
	事業費(千円)	6,840	0	0	0	6,840
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	6,840				6,840
実 績 事 業 費	事業費(千円)	6,840	0	0	0	6,840
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	その他	6,840				6,840
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	指定寄附金 ※よつ葉乳業(株)創立50周年記念寄附金	【評価・実績】			搾乳設備の改修	
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値				A-終了 57戸
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100%
	全体達成率	0%	0%	0%	100%	100%
	事業進捗状況					

事業名	乳質向上対策事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	農務係長	小野 隆行

様式1
平成28年度実施
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	酪農家	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	搾乳設備の改修等	
【抱える課題やニーズは】	搾乳設備の老朽化等による乳質の低下	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	搾乳設備・機器の更新、飼養環境の改善	① 搾乳農家数	目標年度	平成28年度
			目標値	57戸
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	乳質の向上	②	実績値	57戸
			達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	事業実施団体への助成	搾乳設備を更新するため、事業主体(雄武町酪農振興会)に対し、補助金を交付した。		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	搾乳機器の老朽化は、乳質の低下を招くおそれがあり、早期の更新、改修を行う必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	対象農家全戸で搾乳機器の改修が行われた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	対象農家においては、助成金に自己資金を加え各設備の改修が行われた。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	町内全ての搾乳農家に対し一律の助成が行われており、公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
全搾乳農家において機器の改修が行われ、乳質の向上が図られた。		

今後の展開方向
(Action)

終了		
よつ葉乳業㈱からの指定寄付金による事業であり、単年度で終了とする。		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止